Panasonic®

取扱説明書

住宅用照明器具(浴室灯)

保管用

施工説明付き

LGW86002 LGW86012 品番

(カバー:乳白)

(カバー:一部不透過)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

収扱配明書をよくの配のシップ、エントスエーには、 ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。 この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に筋糞

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。 ■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいだだく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■異常を感じた場合、 速やかに電源を切る



異常状態が収まっ たことを確認し、 販売店または別紙 必ず守る お客様ご相談窓口 にご相談ください。 ■器具を改造したり 部品交換をしない



火災•感電•落下 によるけがのお それがあります。

分解禁止

■ランプは器具表示の ものを使用する



間違った種類、ワット 数のランプを使用 すると、火災のおそ 必ず守るれがあります。

■カバーの上に ものを乗せない



火災のおそれが あります。

禁止

■布や紙などの燃えやす いものをかぶせない



火災のおそれが あります。

禁止

必ず守る ■本体の取り外しは

販売店・工事店に依頼する



本体の取り外し には資格が必要 です。

必ず守る

■点灯中や消灯直後の ランプやその周辺に さわらない



やけどの原因と なることがあり ます。

接触禁止

■樹脂カバーを外して の使用はしない



やけどの原因と なることがあり ます。

禁止

?\注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は 進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・ 感電・落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき 自主点検してください。

> ■ランプ交換、お手入れ の際は、電源を切る



通電状態で行う と感電の原因と なることがあり 必ず守るます。

■器具に寄りかかったり 手を掛けない



けがややけどの 原因となること があります。

接触禁止

■器具に熱湯をかけ ない



樹脂力バーの変 形の原因となる ことがあります。

禁止

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

小警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電の おそれがあります。

必ず守る

■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、 火災・感電・落下によるけがのおそれが あります。

必ず守る

■接地工事は、電気設備の技術基準に したがって確実に行う



接地不完全な場合、 感電のおそれがあります。

アース線接続

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む



差し込みが不完全な場合、 火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■次のような場所には取り付けない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

・傾斜した場所 屋外

・取付面が本体パッキンより小さい場所

・補強材のない薄い面(ベニヤ板や石膏ボードなど)

業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所

●この器具は壁面取付専用・一般住宅用防湿型です。



必ず守る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤など で埋めてください。

●防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■天井面とは30cm以上離す



被照射面の変色や 火災の原因となる ことがあります。

必ず守る

30cm以上

t I

■付属の梱包材は取り除いて使用する



そのまま使用すると、火災の原因となる ことがあります。

必ず守る

施工前のご確認事項

■配線についてのご注意

・壁スイッチを設けることをおすすめします。 壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

■取付場所についてのご注意

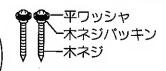
・ 冠水する場所には取り付けないでください。

付属部品の確認

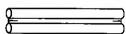
施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジセット (2個)

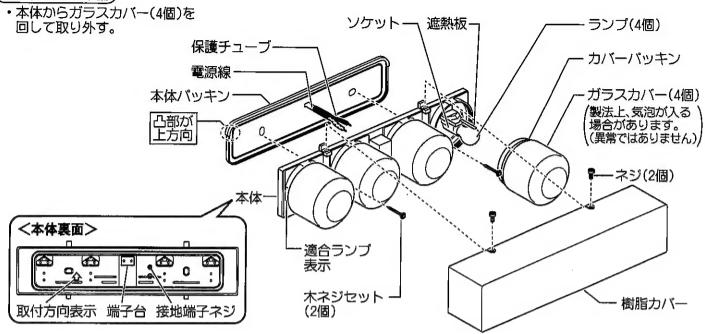
(木ネジバッキンを) 切り離して使用し てください。



口保護チューブ (1セット)



(取り付けのご準備)



1 電源線に付属の保護チューブ(Iセット)を差し込む

- 電源線に保護チューブが通るよう加工する。
- ・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
- ・VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。 注)器具取付状態で、壁面の内側に保護チューブが 入り込む場合は、壁面の電線出口の位置まで 絶縁テープを巻きつけてください。





ください。



保護チューブを切断しない 火災、感電のおそれがあります。

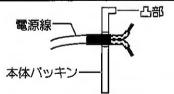
保護チューブを必ず電源線に 差し込む

引き込み穴

取り付けない場合、 火災、感電のおそれがあります。

2 本体パッキンに 電源線を通す

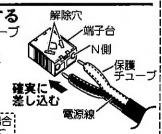
図のように凸部を 本体上側にして 電源線を差し込む。



3 端子台に電源線を接続する

- ・施工しにくい場合は保護チュー を裂いてご使用ください。
- ・電源線接続後、端子台を本体に 押し込んでください。 ・接地端子ネジからD種(第3種)
- 接地工事を行ってください。

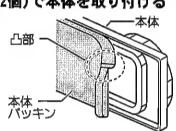
器具の取り替え等で電源線を外す場合 は、マイナスドライバー等を解除穴に 差し込みながら電源線を引き抜く。



4 付属の木ネジセット(2個)で本体を取り付ける

本体パッキン上部の凸部を 本体裏面の溝に合わせ、 電源線を壁面の中に 押し込みながら 本体を取り付ける。

・取付ピッチ:203mm

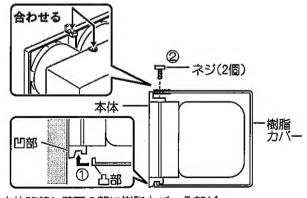


5 ガラスカバー(4個)を回して取り付ける

カバーにカバーバッキンが取り付いていることを確認してください。

6 樹脂カバーを取り付ける

①本体の凹部に樹脂カバーの凸部を合わせる。 ②マイナスドライバー等でネジ(2個)を 確実に締め付ける。



本体凹部と壁面の間に樹脂カバー凸部が はまり込んでいないことを確認してください。 樹脂カバーの変形・破損の原因となります。

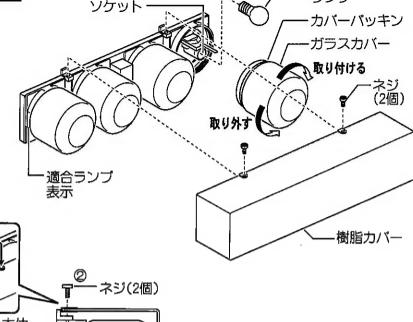
ランプは必ず器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。

■ ネジ(2個)を外して樹脂カバーを取り外す

- 2 ガラスカバーを回して取り外す
- 3 ランプを交換する
- ガラスカバーを回して取り付ける
 - カバーにカバーパッキンが取り付い ていることを確認してください。

5 樹脂カバーを取り付ける

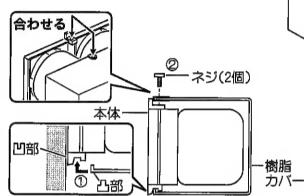
①本体の凹部に樹脂カバーの凸部を合わせる。 ②マイナスドライバー等でネジ(2個)を 確実に締め付ける。



ランプ

・本体凹部と壁面の間に 樹脂カバー凸部がはまり 込んでいないことを確認 してください。

樹脂カバーの変形・破損 の原因となります。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ●明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ■シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- ●アルカリ系、酸性の洗剤は使用しないでください。強度低下による破損のおそれがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	適 合 ラ ン プ
AC100V	25形(22W)ミニクリプトン電球(ホワイト・110V用・E17) 4個

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・ まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- ●修理は、「修理ご相談センター」へ!
- ●その他は、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。 ランプなどの消耗品は除きます。)

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ お申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間 の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後 最低6年間保有しています。

注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- ●保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理 させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品に ついては、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

|技術料||診断・修理・調整・点検などの費用です。

|部品代||修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料しご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門直1048

インテリア照明事業部

O Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010